

# 千里ライフサイエンス フォーラム2026

5月フォーラム（389回）

『制御性T細胞による多様な免疫制御と  
治療応用を目指して』

講師：山崎 小百合（やまざき さゆり）先生

名古屋市立大学大学院医学研究科  
免疫学分野 教授

●開催形式：

1. 会場開催

日時：2026年5月21日（木）18:00～19:00

（どなたでもお申込みいただければ講演に参加できます）

会場：千里ライフサイエンスセンター6F「千里ルームA」

2. オンデマンド配信（講演録画収録分の後日配信）

配信対象および期間：

- ・千里ライフサイエンスクラブ会員は約2週間
- ・一般（会員以外：要申込み）は3日間



●申込方法：

当財団ホームページの「参加申込」からお申し込みください。

[https://www.senri-life.or.jp/event\\_upcoming/forum/](https://www.senri-life.or.jp/event_upcoming/forum/)

千里ライフサイエンスクラブ会員とは

<https://www.senri-life.or.jp/scienceclub/>

## ●講演要旨：

免疫は多くの病気と関係し、免疫の制御は新しい治療法につながるので大変重要です。自己免疫、腫瘍免疫、移植免疫、アレルギーなど、色々な免疫反応を抑制する制御性T細胞を発見した恩師の坂口志文先生（現・大阪大学特別荣誉教授）は、昨年ノーベル生理学・医学賞を受賞されました。ノーベル賞授賞式は12月にストックホルムで行われ、私は坂口先生の公式ゲストとして参加させていただき栄誉をいただきました。

本講演では、制御性T細胞の多様な免疫制御について、もう一つの重要な免疫の司令塔である樹状細胞との相互関係を中心にご紹介します。樹状細胞を発見した恩師のRalph Steinman先生（故・米国ロックフェラー大学教授）も2011年にノーベル生理学・医学賞を受賞されました。ノーベル賞受賞の恩師お二人に共通する素晴らしさもご紹介できればと思います。

## ●講師プロフィール：

### 学歴・職歴：

1991年 東京医科歯科大学（現・東京科学大学）医学部卒業

1995年 東京医科歯科大学医学部皮膚科大学院修了 博士（医学）

1995～98年 東京医科歯科大学皮膚科関連病院医員・医長ローテーション

1998～2001年 坂口志文研（東京都老人総合研究所客員研究員、  
京都大学再生医科学研究所 日本学術振興会特別研究員PD）

2001～09年 米国ロックフェラー大学Ralph Steinman研（Research Associate、  
Research Assistant Professor）

2009年 北海道大学大学院医学研究科免疫学特任准教授

2011年 獨協医科大学越谷病院皮膚科講師、東京医科歯科大学皮膚科非常勤講師

2012年 名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科学 准教授

2014年～現在 名古屋市立大学大学院医学研究科 免疫学 教授

専門分野：免疫学、皮膚科学

### 主な授賞歴：

2016年 公益財団法人日本リウマチ財団 塩川美奈子・膠原病研究奨励賞

2022年 第9回日本免疫学会女性免疫研究者賞

### 主な学会や委員歴など：

日本免疫学会（選挙委員会委員長2024～2025、評議員）

日本研究皮膚科学会（理事2016～2021、評議員）

日本癌学会、日本皮膚科学会、日本臨床免疫学会、日本サイトカイン学会

2017年～ *Journal of Experimental Medicine*, Advisory Editorial Board

2019年～ 公益財団法人 国際医学研究振興財団 学術委員

## 問合せ先：

公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団「千里ライフサイエンスフォーラム」担当

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2

Tel : 06-6873-2006 Fax : 06-6873-0002

E-mail : srlf-forum@senri-life.or.jp